

日ト発第116783号

平成29年12月4日

総合建設業
団体会員各位

一般社団法人日本トンネル技術協会
会 長 谷 口 博 昭

公印略

平成29年12月1日現在施工中の
トンネル工事一覧表の作成ご協力依頼について

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、当協会の事業活動に対しましては、日頃から格別のご協力を頂き厚くお礼申し上げます。

さて、このたび、昭和50年度以降編纂しております「トンネル年報」の平成29年度版を作成し、関係者の便宜に供したいと存じます。

つきましては、ご多忙中誠に恐縮ですが、下記事項ご了知のうえ調査にご協力下さいますようお願いいたします。

敬具

記

【調査の対象】 2017年（平成29年）12月1日施工中の国内外のトンネル工事

（詳細は記入要領参照）

【記入者】 元請け会社でご記入願います。なお、JV構成の場合は代表会社（スポンサー）でご記入願います。

【提出データの取り扱い】

各社よりご提供頂いたデータは、用途別に整理のうえ、次のとおり取り扱うことをご了解願います。

- ① 協会団体会員に対して「トンネル年報2018」を1部無料配布する。
- ② 協力頂いた会社に対しては「トンネル年報2018（工事記録の電子データ版）」を配布する。
- ③ 本会総会参加者に対して「トンネル年報2018」を1部無料配布する。
- ④ 「トンネル年報2018」、CD-ROM版（工事記録の電子データ版）の希望者に対しては、本会の会員と一般を区別化し実費頒布する。
- ⑤ 著作権・著作権は、協会に帰属する。

【提出期限と提出先および問合せ先】

① 提出期限 2018年1月18日（木）

② 提出先および問合せ先

一般社団法人社団法人日本トンネル技術協会：田中あて

〒104-0045 東京都中央区築地2丁目11番26号築地MKビル6階

TEL：03-3524-1755、FAX：03-5148-3655、E-mail katsu-tanaka@japan-tunnel.org

【添付書類】

- ① 工事記録記載にあたってのお願い（記入提出要領）
- ② 記入用紙 トンネル工事一覧表（記入用紙1、2）

工事記録記載にあたってのお願い

一般社団法人日本トンネル技術協会

2017. 12. 1

目 次

1. 作成提出の方法
 2. トンネル工事一覧表記入要領
 3. 記入用紙および昨年自社で提出したデータの入手方法
 4. トンネル工事一覧表記入略語表
 5. 主な発注機関の略称名
 6. 都道府県名（略称）
-

1. 作成提出の方法

- (1) 対象工事について、用途別に調査事項を別添記入用紙 1 および用紙 2 に記載のうえ、提出してください。
- (2) J V 共同企業体で施工の場合は、**代表会社（スポンサー）が代表して記入願います。**
- (3) 作成は、電子データ（EXCEL）を基本とし、回答はできるだけ E-メールで送信願います。
なお、メール、CD で提出する際は、ウィルスチェックをお忘れなく願います。**送信アドレス ; katsu-tanaka@japan-tunnel.org**
- (4) 電子データでの提出が不可能な場合は、用紙に記入のうえご提出願います。その際、記入用紙の行間隔が狭い場合は 2 行にまたがっても結構です。
- (5) 提出にあたっては、内容を確認する場合がありますので控えをとっておいてください。
- (6) 該当がない場合は、メールまたは記入用紙 1 に記入しファクシミリでその旨、必ず連絡願います。

2. トンネル工事一覧表記入要領

(1) 対象

2017 年（平成 29 年）12 月 1 日施工中のトンネル工事（掘削・覆工）等の土木工事のうち、完成内空断面 2 m² 以上（推進工法にあたっては 0.5m² 以上）でトンネル完成延長 100m 以上を対象とする。ただし、鉄道トンネルの駅部および道路交差部等大規模トンネルについては、完成延長 100m 以下の工事も対象とする。

なお、地下街・地下駐車場は、公共用地内の公共施設に限定し、建築工事として施工しているものも対象としこれを含めて下さい。また、海外工事も別区分により対象とします。

(2) 記入用紙 1 および 2 トンネル工事一覧表の記入要領

記入は用途別に下記要領を参照のうえ記入願います。なお、略語記載の個所は、凡例を十分確認のうえ記載願います。また、記入にあたっては、できるだけ 1 トンネル 1 行で記入願います。

- 1、NO、は、問合せ等をスピーディーにおこなうため、通し番号を記入願います。
- 2、用途は、別紙略語表から選択、記号で記入願います。
- 3、発注者は、「主な発注機関の略称名」を参照のうえ略称で記入願います。なお、一覧表に記載の無いものについては、発注者名をそのまま記載願います。
- 4、契約工事名称は、主に契約工事名称の路線名等を記入願います。
- 5、トンネル・工区名においては、「トンネル」をTと略記し記入願います。
- 6、所在地は、「都道府県一覧」を参照のうえ整理番号都道府県を記入願います。なお、海外の場合は、国名を記入願います。
- 7、契約延長は、請負った工事のうちトンネルの延長を記入願います。なお、**小数点以下は四捨五入して下さい**。記入用紙2においては、7、8に「巾」と「奥行」を記入願います。
- 8、完成延長は、地下鉄を除く鉄道および道路トンネルのみ記載願います。なお、ここでいう完成延長とは、他工区を含むトンネルの坑口から坑口までのトンネル全体の完成延長をいいます。なお、**小数点以下は四捨五入して下さい**。**(契約延長 \leq 完成延長)**
- 9、断面形(完成)は、「馬蹄形(通常の山岳工法のトンネル) : H」「円形(複円を含む) : C」「矩形 : B」「その他 : O」の中から選択のうえ記入願います。
- 10、11、12、掘削断面積 (m²) 最小、最大、標準、小数点1位まで記入してください。開削工法による掘削断面積は、地表から底部までの断面積を記入願います。なお、記入用紙2においては、13に8「巾」 \times 9「奥行」を記入願います。**(最小 \leq 標準 \leq 最大)**
- 13、14、15、完成断面積 (m²) 最小、最大、標準、小数点1位まで記入してください。
水路トンネルなどにおいて、掘削完了後、管を設置する工事の場合は、掘削完了後の支保や覆工後の内空断面積を記載し、記事欄に管の径を記載願います。なお、開削工事で掘削後、管を設置した工事については、調査の対象外とします。**(最小 \leq 標準 \leq 最大)**
- 16、地質は、「凡例」の中から選択のうえ記号を記載願います。複数回答可能です。
- 17、掘削方式は、「凡例」の中から選択のうえ記号を記載願います。複数回答可能です。
- 18、支保方式は、「凡例」の中から選択のうえ記号を記載願います。複数回答可能です。
- 19、補助工法は、「凡例」の中から選択のうえ記号を記載願います。複数回答可能です。
凡例以外を使用の場合は、「その他 : O」を記載し、備考欄に名称を記入願います。
- 20、21、**請負額(単位 : 百万円)は、消費税を除いたトンネル工事の手持ち請負額 (百万未満四捨五入)**を記載願います。なお、請負額に明かり工事費が含まれ分けることが出来ない場合は、請負額の後の21、に※印を記入願います。
- 22~25 工期欄の年は、西暦4桁とし、記入願います。なお、竣工(予定を含む)も同様に記入願います。
- 26、受注者欄には、工事がJVの場合には、スポンサーと構成会社を「建設」、「工業」、「株」を略して記入願います。なお、単独工事においては正式名称とし「株式会社」を「株」として記載願います。
- 27、記事には、特別な契約方式、特殊な工法、特殊なずり処理、特殊施工条件、施工中の特記事項、稀に見る最大月進・平均月進、等があれば記載願います。
- 28、最大土被りには、地表から掘削断面上端までの最大値 (m) を開削トンネルの場合は掘削底面までの深さを記載願います。なお、小数点第1位以下は四捨五入願います。

3. 記入用紙および昨年度自社で提出したデータの入手方法

(1) 記入用紙の入手方法

記入用紙は、協会ホームページ最新情報に掲載しております。ダウンロードのうえご記入をお願いいたします。

ホームページアドレス <http://www.japan-tunnel.org/>

(2) 昨年ご提出したデータの入手方法

昨年自社でご提出したデータの入手を希望する方は、メール送信いたしますので下記へ連絡願います。なお、**昨年のデータ**を活用する場合は、記述内容、略語、工期については十分ご確認願います。凡例に無い記号は用いないようお願いいたします。

E-mail アドレス katsu-tanaka@japan-tunnel.org

4. トンネル工事一覧表記入略語表

<用途>

用途	記号	用途	記号	用途	記号
新幹線	11	上水道	31	地下発電所関連 (水路を含む)	51
鉄道(新幹線以外)	12	下水道	32		
高速道路※	21	用排水路	33	地下備蓄関連	52
一般国道	22	専用洞道	41	その他	53
地方道 (ダム付替え道路を含む)	23	共同溝等	42	海外	60
				地下街	71
				地下駐等	72

※高速道路の範囲は別紙参照願います。

<断面形、地質、支保方式>

断面形			地質(複数回答)		支保方式(複数回答)	
区分	略記号	備考	区分	略記号	区分	略記号
馬蹄形	H	通常の山岳 工法のトンネル	粘性土	C	ロックボルト	R
			砂質土	S	吹付けコンクリート	C
円形	C	複円を含む	砂レキ	G	鋼製支保工	S
矩形	B		軟岩(圧あり)	SP	セグメント	G
その他	O		軟岩(圧なし)	SR	ヒューム管	H
			中硬岩・硬岩	HR	その他	O

<掘削方式>

山岳工法				
区 分	発破	自由断面掘削機	T B M	その他
全断面	FB	FR	FT	FO
補助ベンチ付き全断面	MB	MR	—	MO
ベンチカット	BB	BR	—	BO
中壁分割	CB	CR	—	CO
導坑先進	DB	DR	DT	DO
その他	OB	OR	—	OO

シールド・推進工法									
区分	手掘り式	半機械掘り式	機械掘り式	ブラインド式	泥水式	土圧式	泥土圧式	泥濃式	その他
シールド工法	HS	PS	MS	BS	SS	ES	AS	—	OS
推進工法	HJ	PJ	MJ	BJ	SJ	EJ	AJ	DJ	OJ

その他の工法					
開削工法	OC	沈埋工法	IT	その他	O

<補助工法>

区 分	略記号	区 分	略記号
先受け工 (フォアホーリング L < 5 m)	FP	ウェルポイント	W
鏡止めボルト	FB	ディープウェル	WD
鏡吹付け	FC	水抜きボーリング	WB
先受け工 (フォアホーリング L > 5 m)	PP	水抜き坑	WT
特殊鋼先受け工 (プレイング)	PL	圧気	C
特殊鋼先受け工 (メッセル等)	FS	薬液注入	G
ウイングリブ	FW	薬液注入 (切羽部)	FG
坑口部パイプルーフ	EP	凍結工法	F
坑口部垂直縫地ボルト	H	アンダーピニング	U
坑口部地すべり防止杭・深礎	S	遮断壁工法	P
		その他	O

5. 主な発注機関の略称名

正式名称	略称	正式名称	略称
国土交通省	国交省	鉄道建設・運輸施設整備支援機構	鉄道機構
北海道開発局	北開局	東京地下鉄(株)	東京メトロ
沖縄開発庁	沖開局	北海道旅客鉄道(株)	JR北海道
農林水産省	農水省	東日本旅客鉄道(株)	JR東日本
首都高速道路(株)	首都高速	東海旅客鉄道(株)	JR東海
東日本高速道路(株)	東高速	四国旅客鉄道(株)	JR四国
中日本高速道路(株)	中高速	九州旅客鉄道(株)	JR九州
西日本高速道路(株)	西高速	西日本旅客鉄道(株)	JR西日本
阪神高速道路(株)	阪神高速	小田急電鉄(株)	小田急鉄
愛知道路公社	愛知公社	東急電鉄(株)	東急鉄
広島高速道路公社	広島公社	西武鉄道(株)	西武鉄
大阪府道路公社	大阪公社	京王帝都電鉄(株)	京王鉄
神戸市道路公社	神戸公社	京浜急行電鉄(株)	京浜鉄
佐賀県道路公社	佐賀公社	名古屋鉄道(株)	名 鉄
電源開発(株)	電 発	近畿日本鉄道(株)	近 鉄
北海道電力(株)	北海電	京阪電気鉄道(株)	京阪電
東北電力(株)	東北電	関西高速鉄道(株)	関西高速
東京電力(株)	東京電	西大阪高速鉄道(株)	西大阪高速
北陸電力(株)	北陸電	中之島高速鉄道(株)	中之島高速
中部電力(株)	中部電	北神急行電鉄(株)	北神急
関西電力(株)	関西電	神戸高速鉄道(株)	神戸高速
中国電力(株)	中国電	京阪電気鉄道(株)	京阪電
四国電力(株)	四国電		
九州電力(株)	九州電	日本下水道事業団	下水事
沖縄電力(株)	沖縄電	水資源機構	水機構
日本原子力研究開発機構	原子力機構		
日本原子力発電(株)	日原発		
日本原燃(株)	原 燃	日本電信電話(株)	NTT
日本地下石油備蓄(株)	地下備蓄	高エネルギー加速器研究機構	高エネ機構

上記表にない場合は、正式名称を記入願います。

6. 都道府県名(略称)

整理番号都道府県名	地区別	整理番号都道府県名	地区別
01 北海道	北海道	25 滋賀県	近畿
02 青森県	東北	26 京都府	
03 岩手県		27 大阪府	
04 宮城県		28 兵庫県	
05 秋田県		29 奈良県	
06 山形県		30 和歌山県	
07 福島県		31 鳥取県	
08 茨城県	関東	32 島根県	
09 栃木県		33 岡山県	
10 群馬県		34 広島県	
11 埼玉県		35 山口県	
12 千葉県		36 徳島県	四国
13 東京都		37 香川県	
14 神奈川県	38 愛媛県		
15 山梨県	39 高知県	九州	
16 長野県	信越		40 福岡県
17 新潟県			41 佐賀県
18 富山県	北陸		42 長崎県
19 石川県			43 熊本県
20 福井県			44 大分県
21 岐阜県	東海		45 宮崎県
22 静岡県		46 鹿児島県	
23 愛知県		47 沖縄県	沖縄
24 三重県		99 国名 (海外)	

※【高速道路の区分】

ここでの高速道路の区分としては①国土開発幹線自動車道と高速自動車国道に並行する一般国道自動車専用道路および②都市高速道路とする。

<高速道路の区分について>

ここでの高速道路の区分としては①国土開発幹線自動車道と②高速自動車国道に並行する一般国道自動車専用道路および③都市高速道路とする。

① 高速自動車国道

路線名		起点	終点	道路名
北海道縦貫自動車道		函館市	稚内市	道央自動車道
北海道横断自動車道	根室線	黒松内町	根室市	札樽自動車道、道央自動車道、道東自動車道
	網走線		網走市	
東北縦貫自動車道	弘前線	東京都	青森市	東京外環自動車道、東北自動車道
	八戸線			東京外環自動車道、東北自動車道、八戸自動車道、青森自動車道
東北横断自動車道	釜石秋田線	釜石市	秋田市	釜石自動車道、東北自動車道、秋田自動車道
	酒田線	仙台市	酒田市	山形自動車道
	いわき新潟線	いわき市	新潟市	磐越自動車道
日本海沿岸東北自動車道		新潟市	青森市	日本海東北自動車道、山形自動車道、秋田自動車道
東北中央自動車道		相馬市	横手市	東北中央自動車道
関越自動車道	新潟線	東京都	新潟市	関越自動車道、上信越自動車道（藤岡 JCT～藤岡 IC）、北陸自動車道（長岡 JCT～新潟中央 JCT）、日本海東北自動車道（新潟中央 JCT～新潟空港 IC）
	上越線		上越市	関越自動車道、上信越自動車道
常磐自動車道		東京都	仙台市	東京外環自動車道、常磐自動車道
東関東自動車道	館山線	東京都	館山市	東京外環自動車道、東関東自動車道、館山自動車道
	水戸線		水戸市	東京外環自動車道、東関東自動車道
北関東自動車道		高崎市	ひたちなか市	北関東自動車道、東北自動車道、北関東自動車道
中央自動車道	富士吉田線	東京都	富士吉田市	中央自動車道（高井戸 IC-大月 JCT～河口湖 IC）
	西宮線		西宮市	中央自動車道（高井戸 IC-大月 JCT～小牧 JCT）、東名高速道路、名神高速道路
	長野線		長野市	中央自動車道、長野自動車道、上信越自動車道
第一東海自動車道		東京都	小牧市	東名高速道路
東海北陸自動車道		一宮市	砺波市	東海北陸自動車道
第二東海自動車道		東京都	名古屋市	新東名高速道路、伊勢湾岸自動車道
中部横断自動車道		静岡市	佐久市	中部横断自動車道
北陸自動車道		新潟市	米原市	北陸自動車道、関越自動車道（長岡 IC～長岡 JCT）、日本海東北自動車道（新潟中央 JCT～新潟空港 IC）
近畿自動車道	伊勢線	名古屋市	伊勢市	名古屋第二環状自動車道、伊勢湾岸自動車道、東名阪自動車道、伊勢自動車道
	名古屋大阪線		吹田市	名古屋第二環状自動車道、東名阪自動車道、西名阪自動車道、近畿自動車道
	名古屋神戸線	名古屋市	神戸市	伊勢湾岸自動車道、新名神高速道路
	紀勢線	松原市	多気町	阪和自動車道、紀勢自動車道
	敦賀線	吹田市	敦賀市	中国自動車道、舞鶴若狹自動車道
中国縦貫自動車道		吹田市	下関市	中国自動車道、広島自動車道（広島北 JCT～広島北 IC）
山陽自動車道		吹田市	下関市	中国自動車道、山陽自動車道、播磨自動車道（播磨 JCT～播磨新宮 IC）、岡山自動車道（岡山 JCT～岡山総社 IC）
中国横断自動車道	姫路鳥取線	姫路市	鳥取市	播磨自動車道、中国自動車道、鳥取自動車道
	岡山米子線	岡山市	境港市	岡山自動車道、中国自動車道、米子自動車道
	尾道松江線	尾道市	松江市	尾道自動車道、松江自動車道、山陰自動車道

	広島浜田線	広島市	浜田市	広島自動車道、中国自動車道、浜田自動車道
山陰自動車道		鳥取市	美祢市	山陰自動車道、浜田自動車道
四国縦貫自動車道		徳島市	大洲市	徳島自動車道、高知自動車道、松山自動車道
四国横断自動車道		阿南市	大洲市	徳島自動車道、高松自動車道、高知自動車道、松山自動車道
九州縦貫自動車道	鹿児島線	北九州市	鹿児島市	九州自動車道
	宮崎線		宮崎市	九州自動車道、宮崎自動車道
九州横断自動車道	長崎大分線	長崎市	大分市	長崎自動車道、大分自動車道
	延岡線	御船町	延岡市	九州中央自動車道
東九州自動車道		北九州市	鹿児島市	東九州自動車道、大分自動車道、九州自動車道

② 一般国道の自動車専用道路

路線名	供用区間	事業箇所名
日高自動車道 (一般国道 235 号)	苫小牧東 IC/JCT ～日高門別 IC	苫東道路、厚真門別道路、門別厚賀道路
深川留萌自動車道 (一般国道 233 号)	深川 JCT ～留萌大和田 IC	深川沼田道路、沼田幌糠道路、幌糠留萌道路
旭川紋別自動車道 (一般国道 450 号)	比布 JCT ～丸瀬布 IC	旭川愛別道路、愛別上川道路、上川上越道路、上越白滝道路、白滝丸瀬布道路
帯広広尾自動車道 (一般国道 236 号)	帯広 JCT ～更別 IC	帯広川西道路、川西中札内道路、中札内大樹道路
函館江差自動車道 (一般国道 228 号)	函館 IC/JCT ～北斗茂辺地 IC	函館茂辺地道路
津軽自動車道 (一般国道 101 号)	国道 7 号交差点 ～つがる柏 IC	浪岡五所川原道路、五所川原西 BP
三陸縦貫自動車道 (一般国道 45 号)	仙台港北 IC ～宮古中央 IC	仙塩道路、仙台松島道路、矢本石巻道路、桃生登米道路、登米志津川道路、高田道路、大船渡三陸道路、釜石山田道路、山田道路、宮古道路
八戸久慈自動車道 (一般国道 45 号)	八戸 JCT ～久慈 IC	八戸南環状道路、八戸南道路、久慈道路
首都圏中央連絡自動車道 (一般国道 468 号)	藤沢 IC ～木更津 JCT	首都圏中央連絡自動車道、新湘南バイパス
中部縦貫自動車道 (一般国道 158 号)	中ノ湯 IC ～松岡出入口	安房峠道路、高山清見道路、油坂峠道路、永平寺大野道路
能越自動車道 (一般国道 470 号)	小矢部砺波 JCT ～能登空港 IC	高岡砺波道路、氷見高岡道路、七尾氷見道路、田鶴浜道路、能登有料道路、穴水道路
伊豆縦貫自動車道 (一般国道 1 号・136 号・414 号)	沼津 IC ～大平 IC	東駿河湾環状道路、修善寺道路、天城北道路
三遠南信自動車道 (一般国道 474 号)	飯田山本 IC ～浜松いなさ JCT	飯喬道路、小川路峠道路、三遠道路
東海環状自動車道 (一般国道 475 号)	(豊田東 JCT) ～養老 JCT	東海環状自動車道
京奈和自動車道 (一般国道 24 号)	城陽 IC ～紀の川 IC	京奈道路、大和御所道路、五條道路、橋本道路、紀北東道路
西神自動車道 (一般国道 28 号)	神戸西 IC ～垂水 JCT/IC	西神道路
京都縦貫自動車道 (一般国道 478 号)	宮津天橋立 IC ～久御山 IC	綾部宮津道路、丹波綾部道路、京都丹波道路、京都第二外環状道路
北近畿豊岡自動車道 (一般国道 483 号)	春日 IC/JCT ～八鹿氷ノ山 IC	春日和田山道路、遠阪トンネル有料道路、和田山八鹿道路
尾道福山自動車道 (一般国道 2 号)	福山西 IC ～西瀬戸尾道 IC	松永道路
東広島呉自動車道 (一般国道 375 号)	高屋 JCT・IC ～阿賀 IC	東広島呉道路
今治小松自動車道 (一般国道 196 号)	今治湯ノ浦 IC ～いよ小松 JCT・IC	今治小松道路
高知東部自動車道 (一般国道 55 号)	香南のいち IC ～芸西西 IC	南国安芸道路
西九州自動車道 (一般国道 497 号)	月隈 JCT ～武雄 JCT	福岡高速 5 号線、今宿道路、二丈浜玉道路、唐津道路、唐津伊万里道路、佐々佐世保道路、佐世保道路、武雄佐世保道路
南九州西回り自動車道	八代 JCT	八代日奈久道路、日奈久芦北道路、川内隈之城道路、川内道路、鹿

(一般国道 3 号)	～鹿児島西 IC	児島道路
那覇空港自動車道 (一般国道 506 号)	西原 JCT ～豊見城・名嘉地 IC	南風原道路、豊見城東道路
本州四国連絡道路		
神戸淡路鳴門自動車道 (一般国道 28 号)	垂水 JCT/IC ～鳴門 IC	神戸・鳴門ルート
瀬戸中央自動車道 (一般国道 30 号)	早島 IC ～坂出 IC	児島・坂出ルート
西瀬戸自動車道 (瀬戸内しまなみ海道) (一般国道 317 号)	西瀬戸尾道 IC ～今治 IC	尾道・今治ルート

③ 都市高速道路

首都高速道路、阪神高速道路、
指定都市高速道路(名古屋, 福岡・北九州, 広島)